

活動内容

〈題〉 「あかるく、かしこく、たくましい城北っ子の育成」

学級名 城北小学校 P T A

学級担当者 菅原 修一

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

・構成員 386名 (PTA会員)

・学級の運営組織 P T A会長 副会長 専任事務局員 副校長 主幹教諭

・学習のねらい・重点

◎学校・家族・地域が一体となって、子どもの成長にとってよりよい環境づくりに努める。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	10月18日(土) 10時20分 ～11時20分	家族で向き合う情報モラル 醸成講座	学校法人 龍澤学館 MC L 盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 学校経営責任者兼情報ビジネス科 学科長 上級教育カウンセラー 伊藤政幸 氏	約300人
		内容	感想など	
		1 小学生の発達段階 (1) 学童期とよばれるこの時期は (2) 学童期の児童の特徴 2 環境の整備 (1) ペアレンタルコントロールの利用 (2) 対象年齢の確認 (3) 課金について (4) ルールつくり	講演を通して、楽しいことに夢中になる時期だからこそ、子どもがゲームにのめり込むのは当たり前。だから、ゲームやスマホをあずけるからには、保護者が管理し環境を整えてあげる必要があることがよく分かった。そして、情報機器との付き合い方（マナー、ルールなど）を覚えさせながら、情報と上手く付き合える子どもを育んでいきたいと思った。	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・活動において工夫したこと など

今回の講話は、保護者はもちろん、教職員にとっても、情報機器との付き合い方について振り返るよい機会となつた。子どもの発達段階を踏まえながら、保護者が管理し環境を整えてあげる必要性を共有することができた。

(2) 今後の課題

今年度も授業参観の後に講演会を開催し、たくさんの保護者に参加していただいたが、保護者全員とまではいかなかつた。今後も校報やPTAだよりなどを通じて内容を共有し、保護者の家庭教育学級への関心を高めていきたい。

(3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など

本校の家庭教育学級の在り方を考える上で、他校の様子は大変参考になっております。